

ブラジル等訪問団派遣に関する議長コメント

今回の海外派遣は、ブラジル香川県人移住110周年記念式典、パラグアイ香川県人会創立50周年記念式典に出席し、祝意を表するとともに、懇談を通じて移住者や県人会との友好親善関係の強化を図るものである。

また、経由地であるロサンゼルス市では、現地香川県人会を訪問し、関係強化と友好親善に努めるとともに、本県の栗林公園と姉妹庭園協定を締結したハンティントン財団庭園を訪問し、両庭園の友好関係の強化を図るものである。

県出身の移住者や県人会会員等との交流の場を持ち、本県の近況を伝え、移住者等から、近況、課題、要望等を伺うなど、両者の友好・交流を深めるためには、一定数の派遣は必要であり、相手方に礼を失しない程度の訪問団の結成は必要と考えており、また、県人会との新たな交流事業の検討をはじめ、グローバル化する世界の中で今後の県政に関する政策立案に寄与することなどが期待され、有益なものと考えている。

今回の海外派遣についてさまざまな御意見があることは承知しており、海外派遣実施計画書に記載している費用は、計画書作成時点のものであるので、今後、精査を行ってまいりたい。

令和5年7月10日

香川県議会議長 新田 耕造